

Title 2 場をなごませるためのアクティビティ

最高の笑顔でスタート！

笑顔の出会いを演出しましょう。

準備物

スマイルカード

- ① グループのメンバー同士がお互いに向き合う。
- ② ファシリテーターの合図に従い、次の動作をする予告を聞く。
『「3・2・1・はい」の合図で、各自が見せることのできる最高の笑顔を一瞬作り、お互い「よろしくお願ひします」と言ひましよう』
- ③ ②を実施する。
- ④ お互いのすてきな笑顔に、拍手をおくりあう。

※スマイルカード(例)



- ・短時間でその場の雰囲気をはませることができまひす。
- ・笑顔をつくるのが苦手な人もひるので、笑顔は一瞬という点がポイントです。
- ・スマイルカードは参加者から見る大きさのカードがよいでしよう。

もしかめ(亀)肩たたき

みんなでやることで、連帯感が生まれます。

準備物

歌詞カードまたは黒板に歌詞を書き出しておく。

- ① おおきな声で一緒に「うさぎと亀」を歌う。
- ② 自分の肩を次のようにたたき練習を1～2回程度行う。
・右肩8回→左肩8回→右肩4回→左肩4回
→右肩2回→左肩2回→右肩1回→左肩1回
→最後に大きな拍手1回
- ③ 「うさぎと亀」を歌いながら、②の動作を実施する。
- ④ 最後にそろったところで、大きな拍手をする。

【うさぎと亀】

もしもし亀よ 亀さんよ 世界のうちに
おまえほど 歩みののろい ものはない

- ・肩を痛めている場合は無理をしないように伝えまひよう。また、参加者全員が輪になり、両隣の人の肩をたたきながら実施することもできます。しかし、中には他人に肩をたたかれることが嫌な人がいる場合もあることを想定まひしよう。

- ・「浦島太郎」「雪やこんこ」の歌で実施することもできます。
(例)【浦島太郎】
昔昔浦島は助けた亀に
連れられて竜宮城へ来て
みれば絵にもかけない
美しさ

名前でキャッチ

楽しみながら名前を覚えることができます。

- ① 名札に自分が呼ばれたいニックネーム(または名前)を記入し、周りから見える位置に貼る。
- ② グループ内で名前だけの自己紹介をする。
- ③ グループ内の一人が、机の上にある新聞紙をボール状にまるめる。
- ④ ③を行った一人に、賞賛の拍手を送る。
(例)「積極的な〇〇さんに拍手!」「みんなのために新聞ボールを作ってくれた〇〇さんに拍手!」
- ⑤ ③の人をスタートに、新聞ボールを渡したい相手の名前を呼びながらパスする。
- ⑥ 名前を呼ばれた人は、おおきな声で「はい」と返事をする。
- ⑦ ⑤と⑥をどんどんグループ内で実施する。

準備物

名札シール
古新聞紙(ボールも可)

パスする時間は、グループの人数によって設定しましょう。短時間で実施した方が効果的です。

パスをする時は、相手のことを思いやりながらパスするようにしましょう。

同じ人とはばかりパスをせず、全員が数回回るようにしましょう。

後出しじゃんけん

誰もが知っているじゃんけんゲームで楽しい雰囲気に!

- ① 「後出しじゃんけん」の説明を聞く。
・「じゃんけん、ぽん」というかけ声でファシリテーターの出したじゃんけんを見て、参加者は同じ種類のじゃんけんをだす。だす際、おおきな声で「ぽん」と言う。
- ② ①を何度か練習し、続けて3~5回実施する。
- ③ 続いて、参加者が「勝つ」じゃんけんをする。
- ④ 最後に、参加者が「負ける」じゃんけんをする。

準備物

特になし

間違えた人がいても楽しい雰囲気を実施できるように工夫しましょう。

あいこ、勝つ、負ける順番で難しく感じる人が多いことが予想されます。負けるじゃんけんの際は、急がず、ややゆっくりめに実施するとよいでしょう。

「ぽん」以外に、「はい」・「どっこいしょ」・「じゃんけんの種類を声にだす」方法もあります。
(例)じゃんけん <- <-